

<タンチョウを観察する際の注意事項>

- ・舞鶴遊水地の一部について車両、歩行での立ち入り及び UAV の使用を制限させていただいております。
- ・タンチョウを観察するときは、近づき過ぎず、車や建物の中から観察する必要があります。見学される皆さまは、鳥の駅マオイトーの中から優しく見守って頂きますようお願いいたします。
- ・タンチョウには、エサを与えないようお願いいたします。
- ・農地も含め、私有地に入らないようお願いいたします。

タンチョウは警戒心が強く、特に繁殖期は人が近づくと強いストレスを与えるおそれがあり、身の危険を感じたりすると、今後長沼町や舞鶴遊水地へ来なくなる可能性もあります。見学の際の注意事項をまとめた舞鶴遊水地野鳥観察ガイド（下記 URL 参照）もご活用ください。

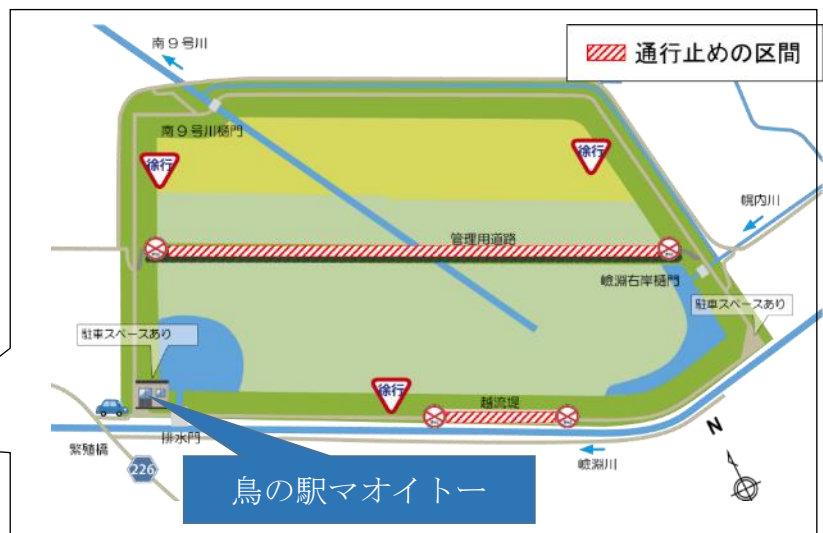
<舞鶴遊水地野鳥観察ガイド>

https://www.hkd.mlit.go.jp/sp/kasen_keikaku/kluhh40000001qwn-att/e1lg9o000000j35n.pdf

※タンチョウの繁殖状況調査や遊水地の維持管理作業のため、専門家のご指導のもとタンチョウに配慮の上、職員等が当該区域へ立ち入ることがあります。

<立ち入り制限の一部継続について>

※ヒナの成長を受けて立ち入り制限の範囲を縮小しますが、施設管理上等の観点も含めて、越流堤および遊水地中央の管理用道路は引き続き通行止めとさせていただきます。



※堤防上通行時は徐行してください。